



千八百七十八年八月廿日刊行横濱「ジマツミンハルト」新聞抄譯

横濱町會所ノ事
毎夕新聞ノ辨駁



114
A2355



天正十一年
大隈侯爵印

堀口昇 譯

譯

毎夕新聞ノ辨駁

余輩ハ過日同業ナル毎夕新聞（按スルニ「ガゼット」新記者、横濱町
 會所ハ其港ヲ通過スル商品ヨリ五分（百分ノ五）ノヲ徴収ス
 トノ臆測論題ヲ掲出レ米テ勞苦ヲ厭ハス構造（一）ノ社説
 及ヒ其他同記者カ数々世上ニ流布セル誤報謬見ハ之ヲ匡正ス
 ルニ及ハスト思察スルト虽モ亦タ世人ニ向テ談會所カ徴収ス
 ル所ノ歩合ハ百分ノ五ニ非スレテ十分ノ五ナルヲ明示シ町
 會所ノ歳入額ハ無慮十方ドルニ垂トスヘシトノ思想ニ根由
 スル世人ノ驚愕スヘキ預美ト其推測トヲ雲散霧消マサルヲ得
 ス

大
歳
八
月

毎夕新聞記者カ横濱港市ノ理財ニ関シテ嘖々喋々トシテ慢言
ヲ放恣セル後子ニ余輩此ノ如キ報道ヲ為スハ悲歎ニ堪ヘサル
所ナリ

然氏過長ノ論説ハ能ク新聞紙ノ空行ヲ充塞スルニ足ルモノナ
リ蓋シ毎夕新聞記者ク嘖々喋々トシテ長文ヲ掲タルモ亦タ此
目的ニ外ナラザルヘシサレハ其説ヲ駁スルモ亦タ何ノ故障カ
之レ有ラン

余輩ハ又野村靖君ニ就テ云ハンニ同氏ハ毎夕新聞記者カ上文
ノ如キ誤報謬見ヲ傳播スルヲ見テ欣然歡喜スルノ外ナカルヘ
シ
同氏ハ必ス毎夕新聞記者ク憶測シタル「ドルラレ」ノ金額ヲ
年ニ使用センコトヲ欲スヘシ

然レ氏其拾万「ドルラレ」ノ金額ハ當ニ紙上ニ存スルモノニシテ

沃レテ其實アルニ非サルナリ凡ソ歩合勘定ノ如キハ算法中ノ
窠モ賭易キモノナリ毎夕新聞記者ノ中ニハ「ジョシロッド」氏
位ノ算法ヲ心得タルモノハ幾人カアルヘシ而シテ此ノ如キ謬
報ヲ傳フルハ余輩更ニ其故ヲ解セサルナリ

若シ毎夕新聞記者ク無益ノ労カヲ費シテ過長ノ論説ヲ構造セ
ンヨリ寧ロ事實ノ確報ヲ傳ヘンコトヲ務メハ其功ハ僅クニシ
テ却テ看客ノ高評ヲ得タルナラン

世人ノ知ラント欲スル所ハ事實ニ在リ論説ノ如キハ作ラント
欲セハ自ラ之ヲ作ルコトヲ得ヘシ記載スヘキ事實ノ有無ニ係ハ
ラス又タ記者カ登録セント欲スル論主ニ関シテ一家ノ見識ヲ
具スルト否トニ関セス凡ソ毎日一編ノ社説ヲ掲録セント欲セ
ハ自然勞而無功ノ歎アラレ而已又毎日一編ノ社説ヲ綴ルハ記
者モ其勞ニ堪ヘサルヘシ

特ニ暑熱未タ去ラサルノ時候ニ在テハ讀者ラシテ其精神ヲ疲
勞セシムルノ恐マリ

時日ヲ経ルニ隨ニ賢オナル看客ハ注意シテ社説ヲ過越シ簡略
ニ新紙ノ他部ヲ通讀スルニ至ルヘシ此ノ如キ方法ニ由テ看客
ハ時間ト勤勞トヲ省キ十二ヶ月ヲ消過スルノ間ニ種々雜多ノ
誤報謬見ノ重荷ヲ以テ其心ニ負擔セシムルカ如キ不幸ヲ避ヘ
レ

毎夕新聞ノ看客カ其記者ノ為メニ蒙被スル處ノ誤謬見ノ重
荷ニ比スレハ毎夕新聞記者ノ臆測ノ如ク横濱町會館ノ歩合金
ヲシテ果シテ百分ノ五ナラシムルモ尚ホ過重ノ重荷トナサ、
ルナリ

